

SDGs宣言書

当社は「小規模だから出来る気配りのとどいたものづくりで」をモットーに、精密板金加工、薄物板金加工などを得意とする製造業者です。今般、国連が定めた「持続可能な開発目標 SDGs」の趣旨に賛同し、当社の事業を通じて持続可能な社会の実現を目指して、下記の取り組みを実施していくことを宣言します。

宣言日

2024年9月30日

宣言者

有限会社 大内工業所
代表取締役 大内 聖

重点的な取組テーマ	取組内容	関連するゴール
小規模だからできる 気配りのとどいた ものづくり	➢ 精密加工技術を高め、お客さまのニーズに柔軟に対応することで、顧客満足度向上を図り、持続的な成長の維持に努めます。 ➢ コンプライアンス意識の醸成、法令・社内規定や社会通念として確立されたルール・モラルの遵守に努めます。	8 働きがいも経済成長も 9 産業と技術革新の基盤をつくろう 16 平和と公正をすべての人に 17 パートナリーシップで目標を達成しよう
地球環境保全への 取り組み	➢ 廃棄物の種類・量の把握や細分化、資源効率の向上に努め、3Rの推進(リデュース・リユース・リサイクル)に取り組みます。 ➢ 製造工場内へのLED照明・省エネ設備導入に取り組み、エネルギー利用効率化を図り、環境負荷低減に貢献します。	7 エネルギーをみんなにそしてクリーンに 12 つくる責任 つかう責任 13 気候変動に具体的な対策を 15 陸の豊かさも守ろう
心身ともに健康で 働きやすい職場づくり	➢ 従業員の健康促進、柔軟な勤務形態の整備に努め、従業員一人ひとりが心身ともに健康で働ける職場づくりに取り組みます。 ➢ 機械のメンテナンス徹底や従業員への安全教育に取り組み、事故の未然防止に努め、働きやすい職場づくりを推進します。	3 すべての人に健康と福祉を 4 質の高い教育をみんなに 8 働きがいも経済成長も 10 人や国の不平等をなくそう



SDGs(Sustainable Development Goals：持続可能な開発目標)は2015年に国連サミットで採択された、2030年までに持続可能でよりよい世界を目指す国際目標です。17のゴール・169のターゲットから構成され、地球上の「誰一人取り残さない(leave no one behind)」を誓い、国、地方自治体、企業、市民すべてに行動が求められています。